

テレビ静岡では番組の適正化を諮るための審議機関「番組審議会」を設けています。

このページでは番組審議会の議事の概要をお知らせしています。現在、テレビ静岡では県内在住の8名の方に審議委員をお願いしており、毎月1回（2月、8月は休会）番組について、ご意見を伺い、今後の番組制作の参考にさせていただいています。

テレビ静岡 2021年11月度 番組審議会概要

2021年11月11日（木）

14時00分～

テレビ静岡本社 4階 会議室

— 出席委員 —

高木 正和(委員長) 戸崎 文葉(副委員長) 石田 美枝子 木村 精治
上柳 正仁 飯野 勝己 松本 恵司 山本 正博(欠席)

— 議 題 —

番組名 「Live 選挙サンデーしずおか」

放送日時 2021年10月31日（木）19時58分～

制作著作 テレビ静岡

— 番組内容 —

10月4日、第100代内閣総理大臣に就任した岸田首相は大方の予想に反し、10月31日に解散総選挙を行うことを明言した。電光石火の奇襲で、異例の超短期決戦。県民はどのような決断を下すのか。

投票日の夜に放送された「Live 選挙サンデー」では、テレビ静岡のスタジオからも県内の開票状況を速報で伝えるとともに、注目区の事務所と中継を結び、候補者たちの表情を伝えた。スタジオには政治ジャーナリストの安積明子氏を招き、県政担当の記者と共に勝因や敗因、政権への影響などを分析・解説した。

— 主なご意見 —

◎キー局はバラエティー色が強く、華やかで面白かった。ローカルに変わるとどうしても地味な印象になってしまうが、選挙区ごとに専門家と記者が分析や解説を加え、地

元の報道機関らしい実直で丁寧な姿勢だったと思う。

- ◎番組冒頭の当確速報に始まり、開票状況、喜びの声、事務所から中継インタビュー、県内選挙区まとめなど多彩な内容だったが、落ち着いた雰囲気、番組の進行にも安定感があった。
- ◎記者解説が客観的で、日頃の取材量がうかがえた。
- ◎刻々と変わる状況の中、キー局の進行と並行しながらローカルの内容をその都度組み立てていくのは大変だったと思う。
- ◎番組終盤の総括では、候補者たちのこれまでの戦いだけでなく、開票結果を受けての今後の展望のようなテーマも語ってほしかった。
- ◎途中から見た視聴者のために、県内の開票状況の一覧を常時表示した方がよりわかりやすかったのではないか。
- ◎自分の住む選挙区以外の区割りを十分に知らない人も少なくないと思うので、各区の地図と市町名も表示してほしかった。
- ◎番組冒頭の議席予測と実際の結果に差があったことについて、番組内で分析してほしかった。

以上、制作部門にフィードバックし、今後の番組作りの参考とさせていただきます。

次回の番組審議会は2021年12月9日（木）の予定です。